

□利用実証提案書
■利用実証計画書

平成 27 年 10 月 21 日 Ver.1

テーマ	センチメートル級測位補強システムの除雪車への貢献実証の為の機能予備実証Ⅱ	
実証参加機関 (共同機関)	北海道大学大学院農学研究院 (NEXCO 東日本)	
目的	センチメートル級測位補強システムは除雪機等分野に利用することにより除雪作業の精密化、省力化を大きく前進させることが出来る機能を有していることを検証する。 CMAS 改修(QZS 補強対象)後のリアルタイム実証実験。	
期間	全体	2015 年 11 月 24 日 ~ 2016 年 1 月
	時間・頻度	●時間:9 時~17 時
実施場所	●地名:札幌~岩見沢郊外的高速道路	
構成 ※必要に応じて構成図等を次ページ以降に添付	●システム全体構成 詳細は次紙参照 同一アンテナから分岐しRTK測位と LEXR での測位を観測し比較検証する	
内容 ※必要に応じて次ページ以降に添付	●実証概要 NEXCO 東日本と高速道路の雪氷作業車運転ガイダンスシステムについて調査研究を推進中。 除雪作業車に L1-SAIF 受信機や LEX 受信機を装備し道路走行して位置データを取得、該結果と現在使用しているシングルの GPS 受信機と性能比較することにより準天頂衛星補強信号の効果を検証する。	
受信信号	●使用する測位信号名を記載 ・GPS:L1C/A、L2P ・QZS:L1C/A、L2C、LEX(CMAS)	
受信設備	●使用する測位信号受信機などを記載 ■貸与品目/数(LEX/LEXR 受信機一式) ■持込品目/数(汎用受信機一式)	
ソフトウェア	●測位結果確認ソフトウェア □ソフトウェア名称/概要	
実証前の要求事項		
実証時の要求事項		
実証後の要求事項		
その他	SPAC利用実証 94-01 継続テーマ	

構成

